

RYOBI

**2012年3月期
決算資料(詳細)**

リョービ株式会社

2012年5月

当資料には、当社の計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が含まれています。

これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、これにはリスクおよび不確実な要素が含まれています。

当社の実際の行為、業績は、経済情勢、事業環境、需要動向、為替動向等により、将来予想とは大きく異なる可能性があります。

■目次

I . 2012年3月期 連結業績概要

II . 2013年3月期 連結業績予想

III . 事業別の状況

3

I . 2012年3月期 連結業績概要

4

■業績の概要

増収・減益

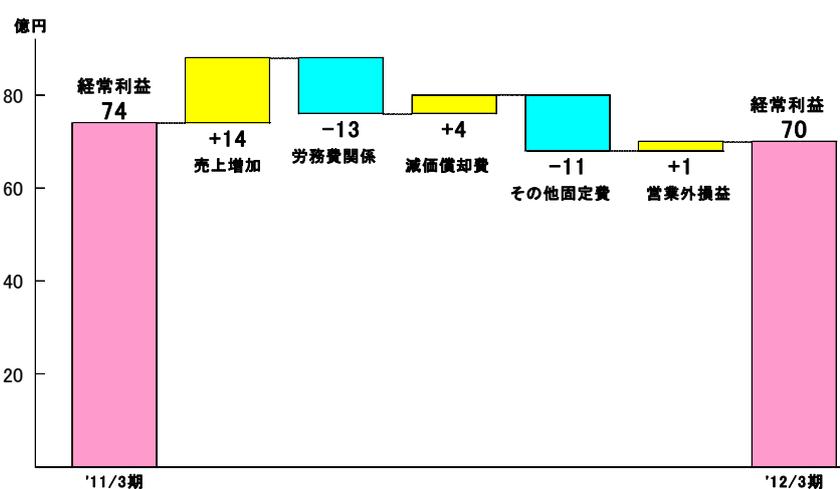
売上は2期連続の増収、利益は2期ぶりの減益

単位:億円

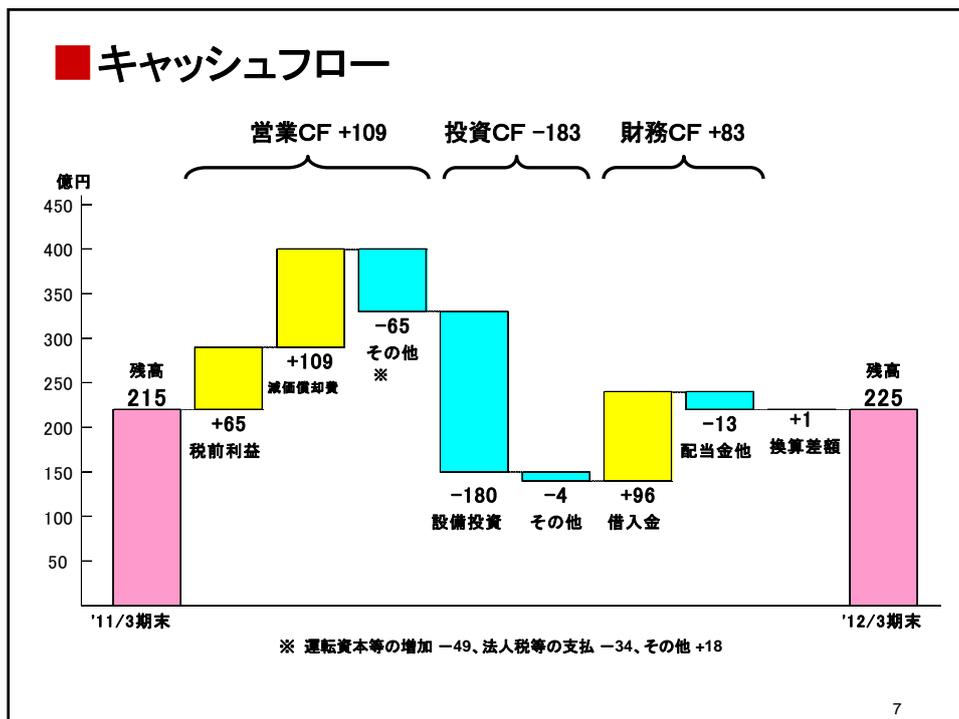
	'10/3期 (利益率%) 実績	'11/3期 (利益率%) 実績①	'12/3期 (利益率%) 実績②	前年同期比 ②-① <増減率>
売上高	1,259	1,617	1,656	+39 <+2.4>
営業利益 (△0.7)	△9	(5.1) 83	(4.7) 77	△6 <△6.9>
経常利益 (△1.0)	△13	(4.6) 74	(4.2) 70	△5 <△6.6>
当期純利益 (△1.3)	△16	(2.8) 46	(2.5) 42	△4 <△9.0>
	'10/3期末 実績	'11/3 期末 実績①	'12/3期 実績②	前期末比 ②-① <増減率>
総資産	1,739	1,706	1,877	+171 <+10.0>
自己資本	671	702	733	+31 <+4.3>
有利子負債	612	484	575	+91 <+18.8>

5

■経常利益増減要因



6



■ 事業別の業績

単位: 億円

	'10/3期 (構成比%) 実績	'11/3期 (構成比%) 実績①	'12/3期 (構成比%) 実績②	前年同期比 ②-① <増減率>
売上高				
ダイカスト	(68.4) 861	(73.1) 1,182	(74.5) 1,234	+52 < +4.4>
印刷機器	(14.4) 181	(12.2) 197	(10.6) 175	△21 <△10.9>
住建機器	(17.2) 217	(14.7) 239	(14.9) 247	+9 < +3.7>
営業利益 (利益率%)				
ダイカスト	(△0.9) △8	(6.2) 73	(4.9) 61	△12 <△16.6>
印刷機器	(△7.7) △14	(△4.8) △9	(△4.1) △7	+2 < - >
住建機器	(5.9) 13	(8.1) 19	(9.5) 23	+4 < +21.6>

8

■ 事業別営業利益の増減の要因 (前年同期比)

<ダイカスト事業> (-12億円)

海外(北米・中国等)での受注量増加により増収となったものの、固定費等の増加や海外の生産性の影響などにより利益率が低下し、減益。

<印刷機器事業> (+2億円)

急激な円高による価格競争力の低下と印刷市場の変化によるオフセット印刷機の需要減少により減収となったが、収益構造の改善で損失は縮小。

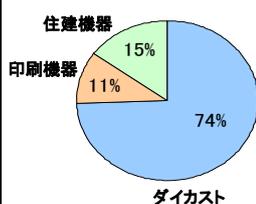
<住建機器事業> (+4億円)

震災後の復興需要や、住宅建設や個人消費などに持ち直しの動きが続いたことから、売上高は増加。増収とコスト削減効果により、増益。

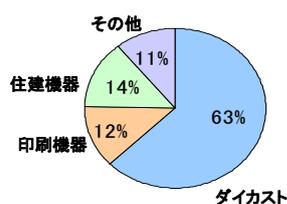
9

■ 事業別構成比 ('12/3期)

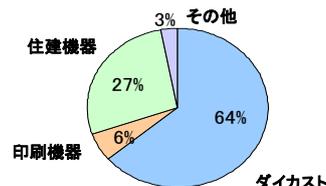
売上高 (1,656億円)



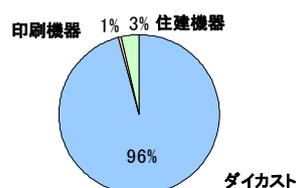
資産 (1,877億円)



人員 (7,121名)



設備投資 (203億円)



減価償却費 (109億円)



10

Ⅱ. 2013年3月期 連結業績予想

11

■ 経営環境

- ・世界経済は、国内の震災復興需要や米国の緩やかな回復、中国の内需拡大などが期待される。その一方で、欧州債務危機、原油高、為替や金利の変動、電力供給の制約、デフレの影響など懸念材料が多い。
- ・ダイカスト市場は、主要な需要先である自動車産業が、国内、北米、中国は概ね堅調に推移する見通し。
エコカー補助金復活の効果で上半期は増産。
印刷機器市場は、設備投資の意欲減退や資金調達の環境悪化などが続いており、依然として低調である。
住建機器市場は、復興需要もあり主力の国内が堅調に推移しているものの、販売競争は厳しさを増している。

12

■業績予想

増収・減益

売上は3期連続の増収、利益は2期連続の減益

単位：億円

	'11/3期 (利益率%)実績	'12/3期 (利益率%)実績①	'13/3期 予想②	前期比 ②-①	増減率%
売上高	1,617	1,656	1,750	+94	< +5.7 >
営業利益	(5.1) 83	(4.7) 77	(4.2) 73	△ 4	< △5.4 >
経常利益	(4.6) 74	(4.2) 70	(3.6) 63	△ 7	< △9.4 >
当期純利益	(2.8) 46	(2.5) 42	(2.3) 40	△ 2	< △4.3 >

13

■営業利益の主な増減要因('12/3期比)

単位：億円

要因	影響額
増加計	+28
売上高増加の影響	+28
減少計	△32
減価償却費の増加	△16
労務関係費の増加	△15
その他経費の増加	△1
営業利益増減	△4

14

■ 為替レート

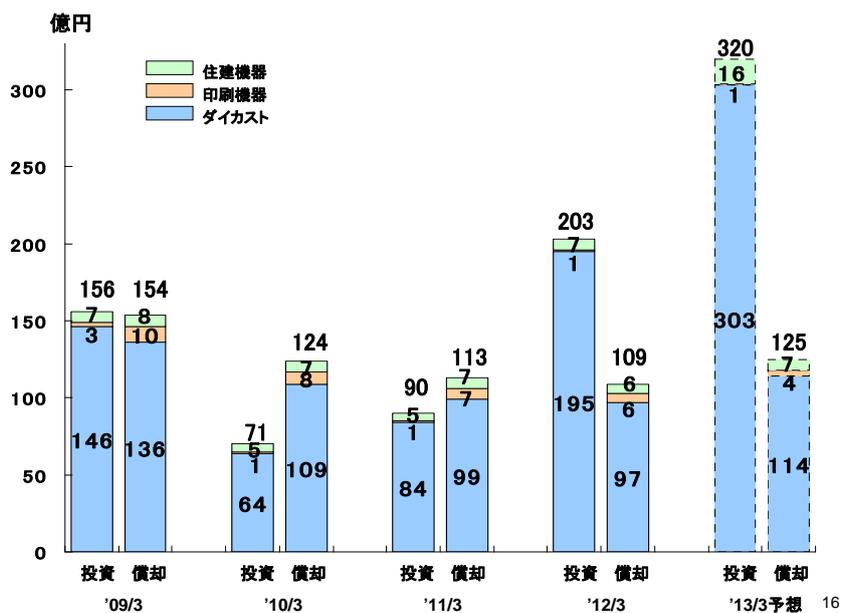
※海外子会社財務諸表換算レート

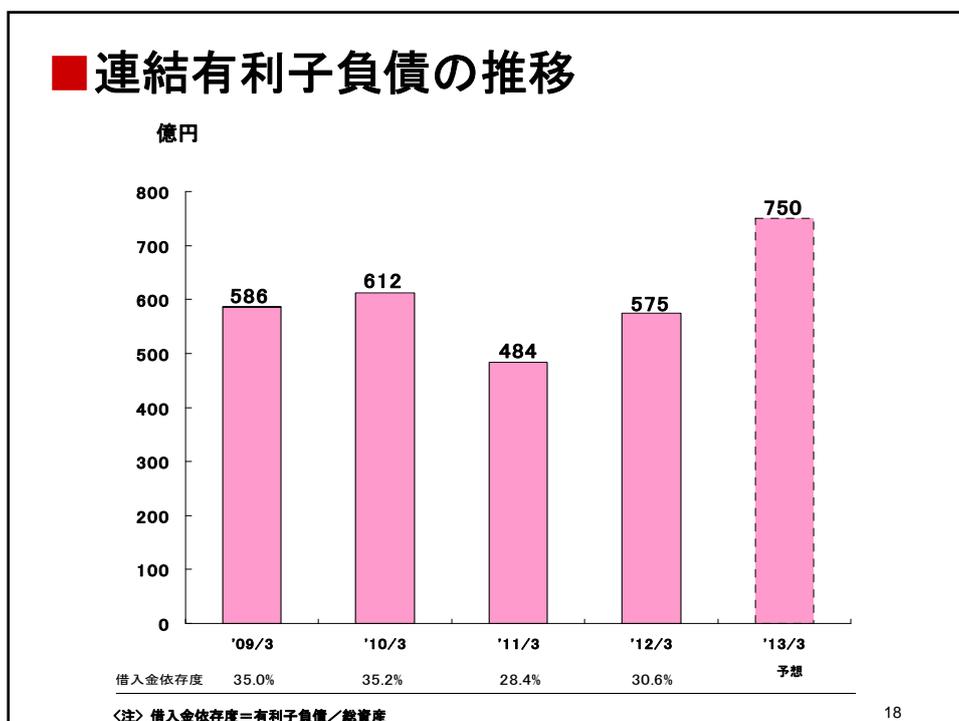
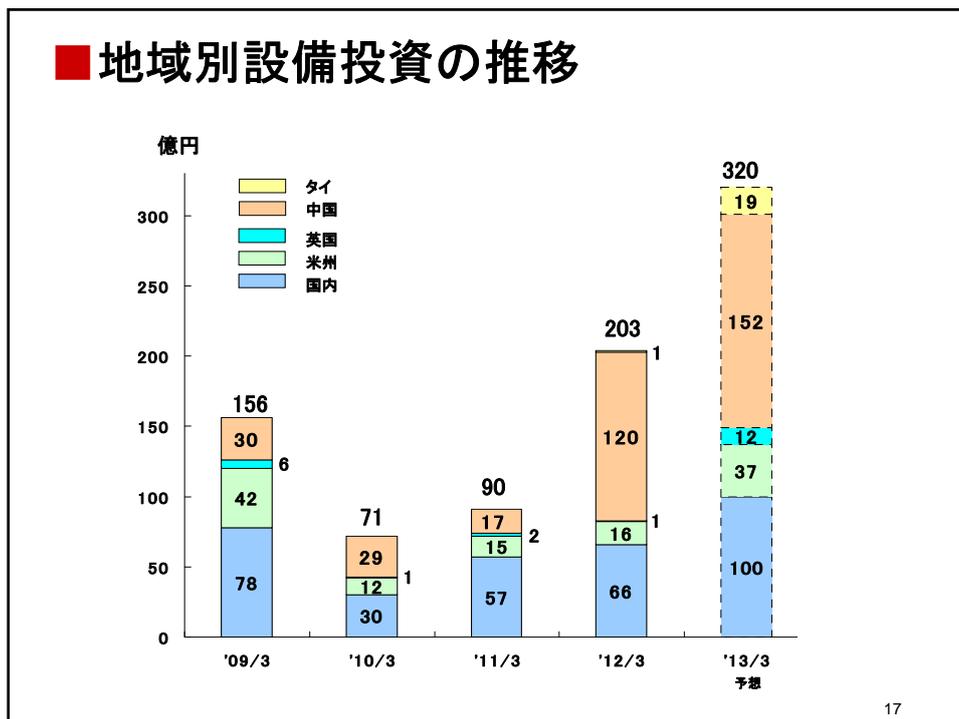
	'12/3期	輸出入レート ※換算レート	'13/3期 想定レート
US\$	79円		80円
	80円		(70百万円)
EUR	110円		105円
	—		(5百万円)
Stg£	127円		125円
	129円		(5百万円)

()内は1円変動した場合の年間の営業利益影響額。

15

■ 設備投資・減価償却費の推移





Ⅲ. 事業別の状況

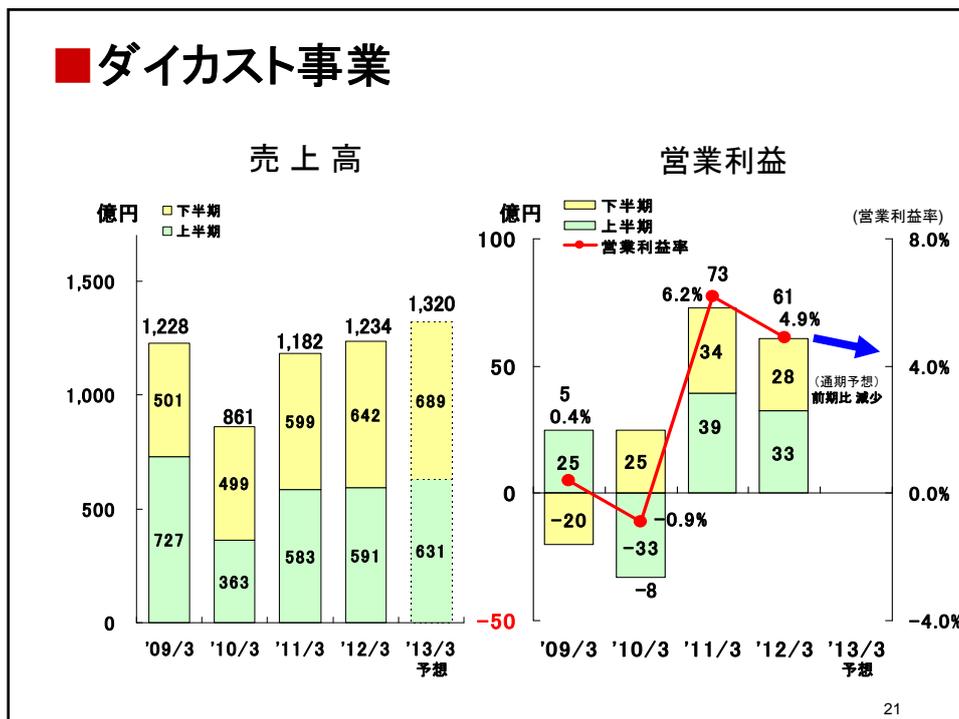
19

■ 事業別の業績

単位：億円

	'11/3期 (構成比%) 実績	'12/3期 (構成比%) 実績①	'13/3期 (構成比%) 予想②	前期比 ②-① <増減率%>
売上高				
ダイカスト	(73.1) 1,182	(74.5) 1,234	(75.4) 1,320	+86 <+7.0>
印刷機器	(12.2) 197	(10.6) 175	(10.3) 180	+5 <+2.7>
住建機器	(14.7) 239	(14.9) 247	(14.3) 250	+3 <+1.0>
営業利益 (利益率%)				
ダイカスト	(6.2) 73	(4.9) 61		減少
印刷機器	(△4.8) △9	(△4.1) △7		改善
住建機器	(8.1) 19	(9.5) 23		減少

20



ダイカスト事業

連結利益の持続的拡大

- ・ 海外グループ会社の収益力の向上
- ・ 市場の変化に合わせた営業体制、生産技術、商品開発の強化
- ・ 国内のシェアアップ

22

■ダイカスト事業 中国の生産能力増強

社名	利優比压铸(大連)有限公司 ＜社名略称:RDD＞	利優比压铸(常州)有限公司 ＜社名略称:RDJ＞
設立	2005年4月	2010年11月
資本金 (2012年3月末現在)	RMB 1,105百万 (約138億円)	RMB 323百万 (約40億円)
投資額 (2015年3月期まで)	270億円 (2012年3月期まで 170億円)	160億円 (2012年3月期まで 36億円)
土地	137,000㎡(第1・第2工場合計)	126,000㎡(第1期・第2期工事合計)
建物	98,000㎡(第1・第2工場合計)	70,000㎡(第1期・第2期工事合計)
工場完成	2012年7月予定(第2工場)	2012年4月(第1期工事分)
量産開始	2012年8月予定(第2工場)	2012年8月予定
社員数	2012年3月末現在:1,144人 2014年12月末予定:1,800人	2012年3月末現在: 62人 2014年12月末予定: 660人

23

■ダイカスト事業 タイに生産拠点建設

社名	Ryobi Die Casting (Thailand) Co., Ltd. ＜社名略称:RDT＞	
設立	2011年5月	工場建設地
資本金 (2012年3月末現在)	183百万バーツ(約4.6億円) (2014年12月末予定:約38億円)	タイ王国 ラヨン県 アマタシティ工業区
投資額 (2015年3月期まで)	62億円	
土地	77,000㎡	
建物	19,000㎡	
工場完成	2012年末予定	
量産開始	2013年6月予定	
社員数	2012年3月末現在: 5人 2014年12月末予定: 300人	

24

■ダイカスト事業

アジアの製造販売子会社の売上高推移 (億円)

	'12/3期	'13/3期	'14/3期	'15/3期
RDD (中国・大連)	73	119	140	160
RDJ (中国・常州)	0	1	45	90
RDT (タイ)	0	2	15	50
合 計	73	122	200	300

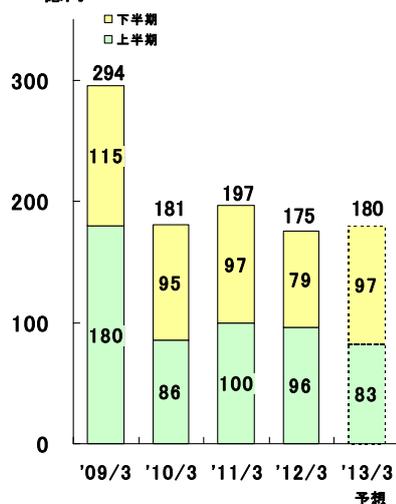
ダイカスト事業の売上高推移 (億円)

	'12/3期	'13/3期	'14/3期	'15/3期
海外グループ会社	394	446	560	700
(うち、アジアの構成比)	(19%)	(27%)	(36%)	(43%)
国 内	840	874	-	-
合 計	1,234	1,320	-	-

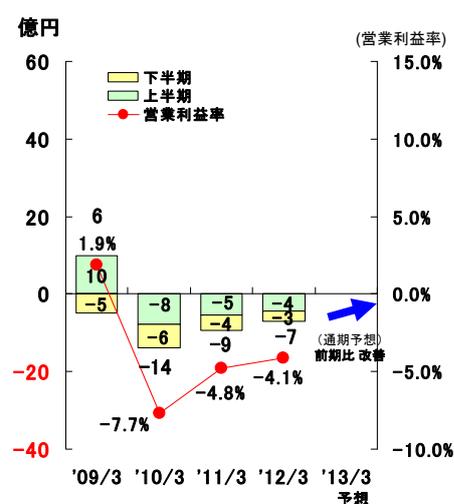
25

■印刷機器事業

売上高



営業利益



26

■ 印刷機器事業

収益性の改善による黒字化と売上高の拡大

- ・ 既存分野での収益力向上
- ・ 成長分野での収益基盤の構築
- ・ 販売体制の再構築

27

■ 印刷機器事業 事業構造の改革

2012年4月1日

印刷機器の国内販売子会社を吸収合併

印刷機器事業の製造、販売、サービスの連携を一層高め、スピーディーな商品開発、きめ細かい顧客対応、効率的な経営を目指します。



事業体質の強化と収益力の向上

28

■ 印刷機器事業 商品開発

B2判液体トナー方式デジタル印刷機を開発

(株式会社ミヤコシと共同開発)



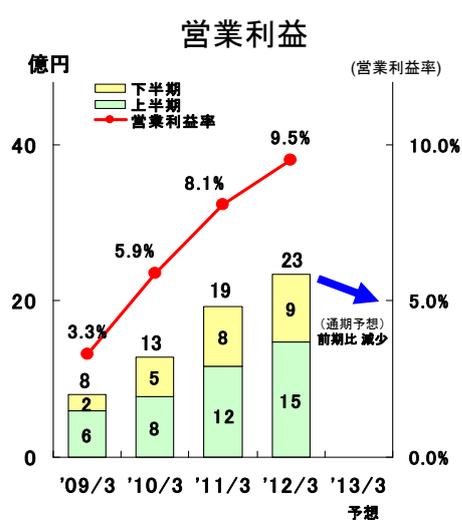
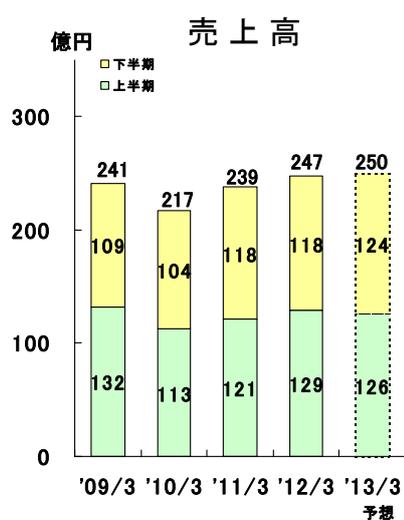
<主な特長>

1. 超微粒子液体トナー採用で高品質オンデマンド印刷を実現
2. 電子写真方式ではトップクラスの生産性(毎時8千枚印刷)
3. B2判の印刷用紙に対応
4. 枚葉オフセット印刷機と同等の見当精度

<発売時期> 2013年(予定)

29

■ 住建機器事業



30

■ 住建機器事業

< パワーツール >

お客様のご期待を超える商品を提供し、
市場の信頼を築く

- ・ 販売力の強化と市場環境への対応
- ・ 中国製造子会社の生産性改善と品質保証体制の確立

< 建築用品 >

国内のさらなるシェアアップと海外での販売拡大

- ・ 新規市場開拓のための商品開発と既存商品のシェアアップ
- ・ 中国製造子会社の競争力強化とさらなる活用

31

■ 住建機器事業 パワーツール事業 の構造改革

- ◆ パワーツール事業を変化に強い事業体質へ転換
- ◆ 商品の企画開発・販売・サービス機能を一体化して、
販売力と機動力を高める体制を構築



2013年4月、パワーツールの国内販売子会社^(※)
を吸収合併する予定。

(※) リョービ販売株式会社の概要

- ・ 本社所在地 : 愛知県名古屋市天白区
- ・ 事業内容 : パワーツール(電動工具、園芸用機器等)の
国内販売およびサービス全般
- ・ 売上高 : 13,383百万円 (2012年3月期)
- ・ 社員数 : 307人 (2012年3月末)

32

■ 企業理念

技術と信頼と挑戦で、
健全で活力にみちた企業を築く。